

(1) アレルギーに関して

ISRN Allergy

Volume 2011 (2011), Article ID 391641, 5 pages <http://dx.doi.org/10.5402/2011/391641>

Camel Milk Is a Safer Choice than Goat Milk for Feeding Children with Cow Milk Allergy

ラクダミルクは牛乳アレルギー (CMA) の子供に与えるヤギミルクよりも安全な選択です

乳幼児では CMA が最も一般的な食物アレルギー疾患である

羊, ヤギ, ロバ, 馬, 水牛のミルクは乳たん白に対する類似性があるためにアレルギーが生じることが実証されている

CMA でラクダミルクがヤギミルクよりも安全かどうかを判断する試験を行った。

アレルギー診断検査の皮膚プリックテスト(SPT 交差反応性)が行われた。

結果

SPT 交差反応性について

CMA 関連の症状を訴えた14歳未満の小児38人が対象

7人 (18. 4%) がラクダに陽性

24人 (63. 2%) がヤギに陽性

6人 (15. 8%) がラクダ, 牛, ヤギに陽性

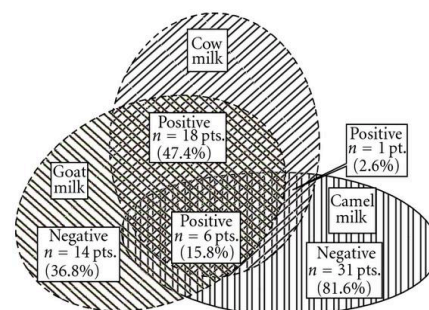


Figure 1: Venn diagram of SPT and cross-reactivity status among camel milk, goat milk, and cow milk in 38 children studied.

ラクダミルクに SPC 陰性を有するすべての子供 (31 人) は、なんの問題もなくラクダミルク (数日間隔で少なくとも 50mL を 2 回) を経口摂取できた。12ヶ月以上ラクダミルクを経口摂取継続している子供が7人いる。

考察

CMA 小児の血清中にラクダの特異的免疫グロブリン E 抗体がないことを示した先行研究やラクダミルクとヤギミルクを比べるとタンパクの類似度がラクダミルクの方が低いなどの先行研究がある。ラクダミルクには、牛乳に豊富なホエイ蛋白であるベータラクトグロブリンの bos d 5 は含まれていない。ベータラクトグロブリンにアレルギーのある子供はラクダミルクを摂取することがより安全である。

結論

牛乳アレルギーのある小児の CPT 結果から

ラクダミルクと牛乳の交差感作は 18.4% でヤギミルクの 63.2% よりも低い。

つまり CMA の子供に対してラクダミルクはヤギミルクより安全に与えられることができる。